

北松西高「夢アイデア」最優秀

北松小値賀町の県立北松西高(大谷幸治校長、19人)の2年生が考案したアイデアが、一般社団法人建設コン



最優秀賞受賞を西村町長(中央)に報告した北松西高の生徒

北松小値賀町役場(北松西高提供)

小値賀島内 ルート動画付き観光マップなど

サルタンツ協会九州支部(福岡市)主催の第22回「夢アイデア」一般の部で最優秀賞に輝いた。

夢アイデアは2002年度から、まちづくりに関する「夢」や「アイデア」を募集している。今回、一般の部には全国から28件の応募があった。

北松西高の2年生4人は、観光客が道に迷わず快適に観光地を巡ることができるようにと、ルート動画付き観光マップ制作のほか、島内各所へのQRコード設置などを提案した。

生徒らがこのほど、町役場を訪れ、西村久之町長に受賞を報告した。西村町長は「島のことを思い、考えてくれた。早速、役場も連携したいと思う」と喜んだ。尼崎結菜さん(17)は「みんなでよりよいものをつくるために、自分の意見を発表できたことが心に残っている」と話した。(平田有子)